

地区名 秋田市

所在地 秋田市笹岡

バス駐車 × 大地のつくり

トイレ × 水のはたらき

## 露頭までの道のり

県道41号線手形山配水場から手形トンネルをくぐり、3つめの交差点を袴腰山方面へ右折する。この地域一帯に同様な露頭があり、崖は白く見える。

## 安全上の留意点

道路沿いが観察地となるので、交通事故には十分注意する。また、民家や会社、工場が近くにあるので礼儀・作法にも留意する。露頭の周辺がやぶになっているので、危険な虫などがいないか予め調査しておく必要がある。

## 観察のポイント

- ①大きな地層の広がりを感じる。
- ②地層が奥まで続いていること。
- ③砂岩しかないこと。
- ④角ばった火山岩が見あたらないこと。

## 地質年代

新第三紀鮮新世後期(160～250万年前)

## 解説

笹岡層と呼ばれる砂岩やシルト岩の層が広がっている。秋田北インターから市街地方面に左折すると左側に点在する白っぽい崖がそれである。遠くからみても山の緑と地層の白のコントラストが美しい。

層は柔らかく、地面に落ちている砂岩は手で容易に割ることができる。移植ベラで地層を掘ることもできるが、必要最小限にとどめることが大切。この露頭では化石の発見が難しい。もう少し北の「豆腐岩」と呼ばれる場所では化石が多量に見つかったが、現在は自動車学校の重機教習所となっている。

(筆者独自調査)

## 露頭概観

## 指導形式

B



真っ白い岩が目測で10mほどの高さを作っている。どこを観察しても砂岩ばかりで、火山岩や礫などは見つけることができない。



雨などによる侵食で、露頭の一部が欠けているところもある。ここでは表面に見える縞模様がそのまま奥まで続いている、地層が奥まで続くことを実感できる。



手に取ってみると、何とか粒を感じられる程度のざらざら感があり、砂の中でも細かい方のものだと体感できる。